



元氣とタイムリーな情報を提供する

# 五十嵐レポート

発行:「町コン」五十嵐 勉 平成25年10月21日 第636号「週刊五十嵐レポート」

## 経営戦略セミナーvol.7「財務戦略」

10月16日(水)午後(13:15~16:55)から経営戦略セミナーvol.7「財務戦略」を開催しました。(台風の影響はありましたが、なんとか開催できました)

「財務戦略」のときは「稲盛和夫の実学」(日本経済新聞社)を推薦します。経営者であれば必ず読んでいただきたい本です。一部紹介します。

「お金のことをつねに心配しては仕事ができない。そのために、ぎりぎりの資金繰りは決してしないようにしなければならない。手形が落ちないといったら必死に金策に走り回り、ようやく手形を落とし、あたかもすごい経営努力をしているかのように思い込んでいる人がいる。しかし、つねに金策に走り回っている自転車操業をしているようでは、本当の経営を行なっているとは言えない。マイナスの経営を、やっとのことでプラス・マイナス・ゼロの水準に戻しただけのことである。

京セラを創業して間もないころ、私は松下幸之助氏の講演を聞く機会があった。その講演のテーマは『ダム式経営』というものであった。幸之助氏は会社を経営する際、ダムをつくる川がいつも一定の水量で流れているように、『ダムの蓄え』を持って事業を進めていかなければならないと説かれた。話のあとの質疑応答の際に、聴衆の1人が、『どうやったらそのような余裕のある経営ができるのでしょうか?』と尋ねた。

幸之助氏は、『その答えは自分も知りません。しかし、そのような余裕のある経営が必要だと思わな、あきませんな』と答えた。聴衆の多くは、この答えに笑ったが、私はこの言葉に深く心を動かされた」

聴衆は笑ったのに、なぜ稲盛和夫氏は心を動かされたのでしょうか。「何かを成そうとするときは、まず心の底からそうしたいと思ひ込まなければならない。(中略)こうしたいという、強い意志が経営者には必要なのである」

(良くなりたいと)思うことが大事であるという教えです。

ちょっと  
気になる出来事

10月19日(土)、江戸川区倫理法人会のモーニングセミナーでは税理士法人古田土会計の古田土満代表の話。

毎年口コミで100社以上の顧問先が増えています。年商13億円、経常利益3億円超。徹底しているのは、「清掃」と「朝礼」。顧問先支援は、月次と経営計画支援。経営は持たざる経営(不動産や株式投資はしません)。

他の税理士・会計事務所とは異にします。普通の税理士・会計事務所は税務を売りにしますが、古田土会計は「清掃」、「朝礼」が売りです。そして自ら実践している「経営計画」で増収。創業以来売上は減少したことがありません。

つまり、元気な会計事務所なのです。中小企業の社長が「私を顧問先にしてください」と言われる会計事務所です。

「清掃」や「朝礼」は一朝一夕にはできません。つまりここが他社と競争優位に立っているところです。また模倣困難性が高いです。真似することが難しいということ。

ここで学ぶことは小さいことを積み重ね、他社では真似できないようなものを身につけることです。楽しもうとしたら負け。



一口メモ  
成功の秘訣

### 清掃の必要性

清掃をしないと「カキクケコ」が現れる。

「カ」環境悪化

「キ」危険(事故)

「ク」クレーム(品質不良)

「ケ」健康障害(病気)

「コ」故障(設備トラブル)



生産現場の致命傷になる顧客も逃げる

### 越前行夫「5Sのすすめ方」(日本能率協会マネジメントセンター)

●週刊五十嵐レポート 毎週月曜日発行 ●月刊五十嵐レポートダイジェスト

●町コンランチエスター経営戦略塾 毎週日曜日 午前10時~12時。

●町コン・ランチエスター経営戦略セミナー 毎月東京開催

(株)五十嵐コンサルティングオフィス 〒133-0051東京都江戸川区北小岩6-21-5

Tel03-3659-7703 Fax03-3659-7077 tigaras@attglobal.net

